

働き方改革の推進



MUFGの認識

- 価値観：社会構造変化に順応した働き方、ワークライフバランスに配慮した柔軟な働き方の機会提供は、人口減少社会において人材を有効活用し会社の成長を支える基盤となる。コロナ禍により、その重要性は一段と増大
- 社会インフラである金融の業務効率化は、自社のみならず、社会全体の生産性向上にも寄与

主な取り組み

- 手続きのオンライン化によるお客さまおよび自社の業務プロセス改善による働き方改革の促進
- サテライトオフィスの活用、リモートワークの推進等による柔軟な働き方の実現
- 社員の意識調査結果等を踏まえたエンゲージメント向上施策の推進

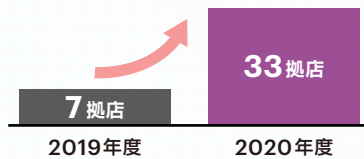
□機会、■リスク、▣機会・リスク

Pick Up

働く環境は自分で選ぶ ースマートワークの推進

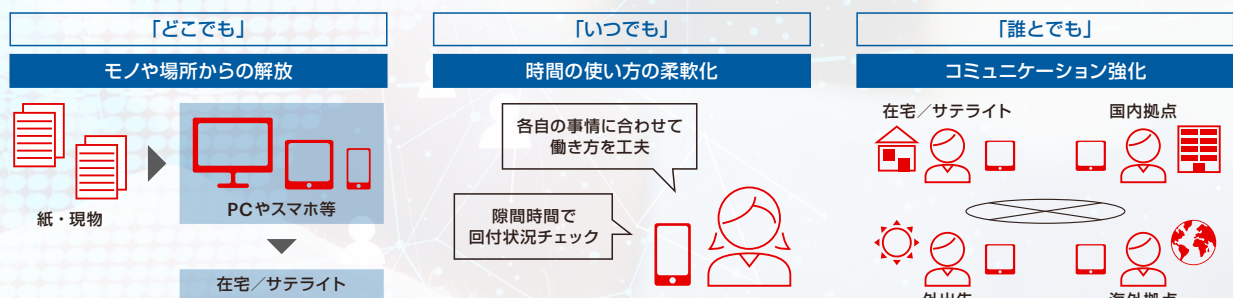
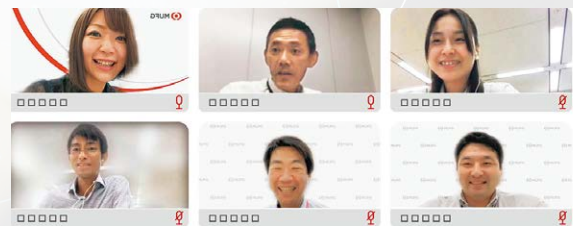
- リモートワークや時差勤務制度などの積極的な活用を促進
- 場所や時間に縛られない柔軟な働き方の実現を通じ**社員のモチベーション向上と業務効率化**を推進

● サテライトオフィスの拡大



リモートワークの利用拡大に伴い、国内営業店の空きスペースなどを活用したサテライトオフィスを拡充

● 社員のWeb会議の様子



オンライン手続きの拡充により社会の生産性向上に貢献

- 社会インフラである金融の業務効率化を図ることは、**社会全体の生産性向上**に貢献
- お客さまが場所を問わずに手続きをできるよう、法人向けポータルサイト「**MUFG Biz**」の機能を拡充
- **オンライン上**での各種通知物の確認や手続き書類の入手等が可能

